

川原毛地獄

国際ロータリー第2540地区 ガバナー月信 10月 2021. No.4

もっと行動 更に広げようロータリー活動

目 次

■RI 会長メッセージ

■ガバナー公式訪問レポート

■会員数および出席率

■ガバナーメッセージ ■新会員紹介

■公式訪問あ・ら・か・る・と ■米山功労者 R 財団 PHF・MPHF 紹介





第 2540 地区 2021-22 年度ガバナー 宮原 保夫



2021-2022 年度 RI 会長 シェカール・メータ

親愛なるチェンジメーカーの皆さん

今年度も、はや4分の1が過ぎました。 ロータリーが成長し、より多くのことを達 成できるように、皆さま励んでおられるこ とと確信しています。そして、「Each One, Bring One (みんなが一人を入会させよ う)」のイニシアチブで、どなたか 1 人を ロータリーに紹介されていることと思い ます。

ロータリーに入会したばかりの頃を思 い出すことはありませんか。私はしょっち ゅうです。というのも、奉仕の力を発見し たあの頃こそ、今日の私を形づくってくれ たからです。ロータリーに入会した時、ク ラブはインドの農村での活動に力を入れ ていました。トイレもなく、人が体を洗う 池の水を飲み、木の下に子どもたちを集め て教室を開いているような所です。最寄り の診療所が数キロ離れた場所にあること もしばしばで、たいした治療も受けられま せん。しかし、ロータリークラブが奉仕プ ロジェクトを行ったことで、村にはトイレ が設置され、安全な飲料水が飲めるように なりました。子どもたちのための教室や、 近くにヘルスケアセンターもできました。

ロータリーのおかげで私の心に火がつき、私は自分の周囲だけでなく、人類全体 に目を向けるようになりました。奉仕活動 が日常生活の一部となり、「奉仕は地球で暮らす ための使用料である」という、今日も私の信条 となっている思想にたどり着きました。

ご自分やクラブの心を再び燃やしたいとお考えなら、地域社会の経済発展月間である 10 月は、まさにそのチャンスです。職業訓練や資金援助、経済的独立支援などのプロジェクトで貧困地域の人々の暮らしをよくするために尽力すれば、地域社会の経済発展を助け、成長を維持させることになるのです。

こうした支援は切実に求められています。国連によると、全世界の人口のうち約9%の人々(約7億人。その大半がサハラ砂漠以南のアフリカに居住)が、1日1.90ドル(約200円)未満で暮らしているといいます。私たちは地域社会の発展と、起業家の支援を積極的にすることで、その人々の暮らしをよくすることができます。

また、地域の学校やコミュニティーカレッジで職業訓練を実施したり、金融機関と提携して融資を受けやすくしたり、起業家支援を行うことで、実業界に橋渡しをしている非営利団体と協力することで、みなさんの地元でも地域の経済を発展させることができます。

もちろん、盤石な地域社会というものは、しっかりした公衆衛生がなければ築き上げることはできません。世界ポリオデーである 10 月 24

日には、ポリオ根絶に向けたロータリーの偉業を共に喜びましょう。同時に、まだ根絶が実現したわけではないことも忘れてはなりません。あらゆる子どもにポリオワクチンが行き渡るようにするためには、資金集めや意識向上のために皆さまの協力がまだ必要です。どうか、この大事な日のためにクラブを動かし、endpolio.org/world-polio-dayでの募金を呼び掛けてください。

これまでの人生で、奉仕に私は生きがいを 見つけてきました。皆さまの多くがきっと同 じだと思います。今月は、私と共に地球のよき 住人として、他の人々やその地域社会をより 良くしようではありませんか。力を合わせれ ば、みんなの人生を豊かにするために、奉仕す ることができるのです。



2021-2022 年度 ガバナー 宮原 保夫

新年度スタートから、間もなく第一四半期(7月~9月)が終わりますが、私たちの日常が新型コロナ感染の影響で一変しました。私たちを取り巻く環境は大きく変わり、コロナ前の通常とは大きく異なる事態に直面して驚いています。例会や会合を通して、奉仕を実践することで「世界を変える行動人」として活動することが、難しくなったような気がします。これまで助けを必要としている人々に、迅速に支援を提供するために行動し、協力して参りましたが、このような状況下で今後も続けられるか心配になっています。

しかし、このような時こそ、地域のリーダーとなって迅速に支援を提供すること は重要なことだとも考えています。

コロナウィルスに、有効な対策の「カギ」とされているワクチンの接種も進んで、有効性が数字に表れ認められています。然し、一喜一憂せずに専門家の意見を尊重し受け入れることが肝心と思います。早くも「第5波」の流行を許してしまい、全国の新規感染者のピークは、8月20日の2万5800人だったと報道されて驚きました。9月にはいりピーク時の10分の1程度の2674人になったが、厚生労働省は「第6波」に備え、コロナ医療提供体制の見直し

に着手したとのこと。備えあれば患いなし。

今年も集中豪雨が、時と場所を選ばずに発生 しているのが気掛かりです。

7月3日、熱海市で土砂崩れの災害が発生した。第2620地区(静岡県・山梨県)で発生したもの。7月5日から7月30日まで、2540地区内42クラブへ支援金の協力を要請、38クラブから105万円を超える支援金あり、即送金

8月13日、14日長崎県と佐賀県に大雨特別 警報線状降水帯発生、

大雨特別警報が、佐賀県・長崎県に発表された。被害多数。第 2740 地区(長崎県、佐賀県)で発生したもの。9月1日から9月20日まで2540地区内35クラブから102万円以上の支援金あり、即送金。いずれも迅速な支援に提供しました。

コロナ禍にあったにも拘わらず、地区内クラブそれぞれが速やかな対応で、支援の提供に努められた事に感謝を申し上げます。会員皆さま、善意の行動に感謝。

今後も想定される案件ですので、対応等につい て理事会などで検討されておく事をお勧め致し ます。

「ガバナー公式訪問」は、7月20日の大館RC・大館北RC・大館南RC 央館中央RCさんの合同公式訪問から始まり、今月末の30日の横手東RCさんで19クラブ目の訪問になります。

楽しく訪問活動をしておりますが、特に面談は楽しく、歓談になるほどです。各地区ガバナー補佐さんの事前訪問が大きな架け橋となっている事に間違いないと思っています。活動計画でご紹介したいユニークな計画がたくさんありましたが、紹介コーナーの作成が整わず焦っていますが、順次作成中。

- ◎公式訪問:面談:例会を通して見た年度計画は、知恵を絞り、工夫を凝らしたアイディアに満ちたものでした。一部を紹介します。
- 7月20日(火)大館4クラブ合同 11時 バーリーズクラブ
- ・大 館 RC 会長 土館 守 幹事 福原良英 活動方針テーマ「自分の価値観に従い、自分の強みで、社会に貢献しよう」
- ・大館北 RC 会長 松尾 秀正 幹事 浪岡博英 目標 ①会員増強 ②図書寄贈 ③楽しい例会
- ・大館南 RC 会長 柳沢 吉夫 幹事 坂本寿克 方針 ①会員増強 ②例会委員会活動の充実 ③中期・長期計画の策定 ④親睦活動の継続・強化
- ・大館中央 RC 会長 伊藤佐喜夫 幹事 富樫 孝 方針 「一会員が一人を紹介する運動」
- ◎各クラブ共に、RI 会長テーマ、地区方針の周知と啓蒙を図り、自クラブの年度計画に反映されている。

いずれのクラブに於いても、会員増強とロータリーの認知度向上に力点を置いた活動計画 が示されている。

他クラブの会長方針、委員会活動計画の報告と自クラブの計画を比べながら、 参考資料として活用、意見交換されるなど「合同例会」で良かった。

- 7月28日(水) 秋田RC 12時30分 秋田キャッスルホテル
- ・会 長 大内 睦子 幹 事 会津 誠
- 会長方針 ①会員増強目標 100 名 ②会員の親睦 ③コロナ禍の例会あり方
 - ④奉仕プロジェクトの実践 ⑤米山奨学会、ロータリー財団寄付の目標達成
 - ⑥ローターアクトクラブの充実 ⑦創立 70 周年記念の準備
- ・「四つのテスト」この言葉がすきです。と、会長さんがおっしゃっています。
 - 1. 真実かどうか
 - 2. みんなに公平か
 - 3. 好意と友情を深めるか
 - 4. みんなのためになるかどうか
- ・69年という長い歴史の中で、初めての女性会長の誕生、おめでとうございます。会員の100名達成はじめ、掲げた全ての目標達成をご祈念申し上げます。
- ・会長方針の「ENJOY ROTARY」でも、高い倫理感を持って、の言葉通りの「秋田 RC の各 委員長さんの抱負は、斬新でスマート。計画達成祈ります。

・なかでも、会員増強委員会の「勧誘の手引き」は、紹介漫画入り作成で「+10」は期待が 持てます。

ガバナー公式訪問レポート

潟上

9/7

日 時: 2021年9月7日(火) 11:00~会長・幹事面談、 13:00~公式訪問例会

会 場: ブルーメッセあきた

宮原保夫ガバナー、岩野信雄地区幹事、関口正之北区ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催しました。

会長・幹事面談ではクラブの活動計画書に基づき、①「私と環境問題」と題して会員のスピーチをしていくこと②"風疹ゼロ"プロジェクトに参画し、会員事業所において活動を進めていこうとしていること③来期以降、創立55周年、2年後には当クラブからガバナーが就任する予定であり、今から会員の皆様と一緒になって準備を進めていこうとしていること、以上3点の柱を確立しているとの感想をいただきました。

公式訪問例会では、ビデオによるシェカール・メータRI会長のメッセージの紹介と 宮原ガバナーの地区方針について詳しいご説明をいただきました。

宮原ガバナーのご訪問を機に、会員相互の親睦を深め更なる発展を目指して参ります。

この度ご訪問頂きました皆様に感謝申し上げます。



9/8

9月8日(木)宮原保夫ガバナー、地区幹事岩野信雄様、ガバナー補佐斎藤全平様の公式開催頂きました。面談では会長、私(奈良克英)と幹事代行服部巧が、面談させて頂きました。湯沢と鹿角は、距離的にたいへん離れており行き来が大変なのですが、ガバナーは郵便局時代、当クラブ例会会場であるホテル鹿角に、7回ほど仕事でも、プライベートでも来た事があるとのお話を頂き、勝手ながら親近感を感じております。

クラブ活動計画書をご覧いただき、会長の重点方針が RI 会長・地区ガバナーの方針に沿っているとの評価頂きました。又、毎月最終例会を夜例会を行い家族、新会員候補に積極的に参加を呼び掛けている事に、お褒めの言葉を頂戴いたしました。歴代の会長の元で進めていた事が間違いではなかったと確信するとともに、今後会員、基盤増強にむけて更なる行動を起こしていきたいと考えております。

その後例会で、地区幹事の岩野信雄様からは11月6日、7日地区大会のアナウンスを頂きました。

結びになりますが、ご訪問に対する感謝と、ロータリー活動を盛り上げていきたいと感じております。





能代白神

9/13

会長 近藤龍央

「みんなが一人を入会させよう!」の RI 会長の言葉を「一人がひとりにアプローチ!」と宮原ガバナーが言い換えて下さいました。会員基盤の強化が大きな目標であること、そのためにも公共イメージを高める活動を特にお願いしたい!とのことでした。地元FM 局のスポンサーなど、他クラブの活動紹介や「ロータリー奉仕デー」の企画、開催の勧めもありました。

私たち能代白神ロータリークラブは昨年、創立 25 周年を迎えました。今でも第 2540 地区で最も若い若輩クラブです。女性が約半数を占めて和気藹々の空気があります。ガバナーから問いかけのあった女性だからという活動は特にありません。創立当初から交流を続けている福祉支援施設があり、その交流を柱に地域での奉仕活動を続けています。・・・等など、お話をしながら、リモートで会長、幹事だけの面談となりました。コロナ感染が終息し、非公式のガバナー訪問を心待ちにいたします。

男鹿北

9/14

会長 冨田孝憲、幹事 斉藤英一

クラブ例会日 9月14日(火)午後19時~。

当クラブは夜例会であります。遅い開会時間にもかかわらず遠路、宮原地区ガバナー・ 岩野地区幹事様をお迎えし例会を執り行ないました。

例会1時間前に、会長・幹事面談。活動計画書の議事録に沿って、質疑応答がありました。

当クラブ創立時の会員数は 30 名、現在は 16 名と約半数です。会員増強の面では、どのクラブ間でも苦慮しているのではと存じ上げます。しかしながら何の手立てもないわけではなく、会員皆で模索しながら増強に向けて頑張っております。活動計画書の中の例会運営委員会等についてガバナーは独自的でスムーズなプログラム運営がされている事について感心されておられました。

コロナが蔓延し終息にはまだまだ程遠く、2020~2022 年度間はロータリーのみならず何事においても感染予防というリスクに向き合わなければならない状況下にあります。

前年度は当クラブの予定していた諸行事も残念な事に、ほとんどできませんでした。今年度に於いても、活動計画書記載事案通り実行できるかは今後の状況次第なのでわかりません。

ともあれ、時間の経過も早いもので会長・幹事面談も終わり、定刻通り例会へと進み、 最後に宮原地区ガバナー様から総評をいただきました。その後、プロジェクタースクリー ンにて、RI 会長シェカール・メーター メッセージを視聴しました。

RI 会長テーマは「奉仕をしよう みんなの人生を豊かにするために」

奉仕の理想ですがそのためには一日でも早く平穏を取り戻し、ロータリアン皆が幸せな日常を送れなければと感じながら視聴しました。閉会の点鐘で例会を閉じ、宮原地区ガバナー・岩野地区幹事様を交え、ささやかな懇親の場にて懇談の後帰路に着かれました。大変お疲れ様でした。





能代

9/15

9月15日の19時から宮原保夫ガバナー、当クラブから会長、幹事が参加して約40分間行われました。

コロナ禍における例会の形式については、感染状況を慎重に見極めて、柔軟に対応する と同時に、オンライン例会なども検討するよう御助言をいただきました。

会員増強の方法については、各会員が新会員1人を入会させることを目標に行動するよう教えていただきました。ロータリー活動の認知度向上のため「ロータリー奉仕デー」などを活用するようにとのことでした。当クラブについては、年間予定が詳細に決められていること、さらに活動報告書・計画書がよくまとまっていることを評価いただきました。ガバナーにおかれましては、御多忙のところ面談していただき心から感謝申し上げます。オンラインという形式でしたが、比較的スムーズに終えることができました。御教示いただいたことを、今後のクラブ運営に生かしていきたいと思います。

9月16日(木)、第2540地区ガバナー・宮原保夫様、中区ガバナー補佐・加藤俊介様、地区幹事・岩野信雄様をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

未だ全国各地にて猛威をふるうコロナウィルス感染ですが、このような状況下にもかかわらず訪問いただき、貴重なお時間をいただけたことに感謝申し上げます。

例会前に行われました会長・幹事面談ですが、開始当初の緊張感も宮原ガバナーの穏や かなお人柄が、和やかにすすめてくださったと感じております。

当年度の会長方針の中でも、

- ・国連が掲げる SDG s の「誰一人取り残さない」をロータリーの活動推進にも反映させていく。
- ・会員増強は、昨年度に続き純増5名達成を目指す。
- ・これまでの貧困児童支援(継続)に加え、重度障害児童支援をしていく。

という点に、特に興味を示していただき意見交換をさせていただきました。中でも、当地区の会員数 1,200 名という目標下では、当クラブの 2 期連続で純増 5 名というのは大変インパクトがあり、是非頑張って達成してほしい!というお言葉は大変心強く励みとなりました。

11月に開催されます地区大会(湯沢市)ですが、当クラブには湯沢に縁深い会員も多いことから、今から参加を楽しみに参りたいと思っております。

この度の貴重な公式訪問を機に、さらにクラブ一丸となって今年度の目標に努めてまいります。









横手南

宮原ガバナー、佐藤ガバナー補佐、岩野地区幹事をお迎えして、公式訪問行事を終了いたしました。会長幹事面談においては、コロナ禍における例会開催の意義や会員親睦、例会場の維持等についてご助言をいただきました。また、他のクラブの例会開催状況や例会場での感染対策についての情報提供と、今後の感染状況によってはリモートでの開催についても検討する必要性をご指摘いただきました。横手市におけるロータリークラブの認知度向上の取り組みとして、クリーンアップや交通安全運動等の継続ボランティア事業の際にロゴ入りジャンパーを着用していることを評価していただきました。当クラブが今年度はMyロータリーへの加入促進について、積極的に取り組んでいることについても、ご期待のお言葉を頂戴いたしました。

和やかな雰囲気の中で記念撮影を終え、例会を開始いたしました。宮原ガバナーより国際ロータリーのシェカール・メーター会長の2021-2022テーマについて、講演の動画を通して紹介がありました。「奉仕をしよう、みんなの人生が豊かになる為に」をモットーにロータリアンとしての行動や、私たちは今何をすべきか?何ができるか?を自問自答しながら地域に貢献をし、活動の輪を拡大していこうとのお話に、会員から盛大な拍手がありました。



新会員紹介

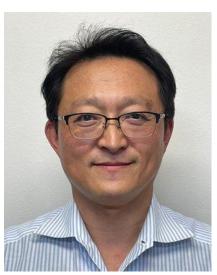


湯沢 RC 佐藤 正仁

勤務先:サトウ造林株式会社

役職:代表取締役 会長

紹介者:金澤善一



横手南 RC 佐藤 増彦

職業分類:税理士

勤務先:税理士法人 ザイム・

ゼロ

役職:代表社員 税理士 紹介者:下タ村正樹



横手南 RC 柴田 康久

職業分類:金物卸

勤務先:株式会社 マウンツ

役職:代表取締役社長 紹介者:平田容子

米山功労者 R 財団 PHF・MPHF 紹介



秋田東 RC 小畑 悟

米山功労者 1回目 1978年1月 入会 2003-2004年度 会長



秋田東 RC 船木 寛

米山功労者 1回目 1994年7月 入会 2011-2012年度 会長



秋田東 RC 佐藤 文信

米山功労者 1回目 2003年8月 入会 2019-2020年度 会長

第2540地区 2021年8月の会員数および出席率

分区	クラブ名							
				7月1日	月末	女性	40歳未満	例会出席率
大館・鹿角	大		館	35	34	0	0	26.47%
	花		翰	21	23	0	0	81.16%
	鵩		巣	10	10	1	0	70.00%
	大	館	北	18	20	2	0	60.00%
	+	和田秋	田	29	29	0	0	82.76%
	大	館	įψį	30	30	0	1	60.00%
	大	館中	央	15	13	1	0	80.94%
	小計			158	159	4	1	65.90%
	能		代	59	59	7	3	62.50%
	能	代	南	9	9	2	0	0.00%
	男		應	13	13	3	0	50.00%
能代・男鹿	Ξ	ッ	Ħ	6	6	0	1	66.00%
	五	城	目	11	11	0	0	61.00%
	潟		上	32	34	1	1	54.09%
	男	Æ	北	15	15	0	0	73.33%
	Ш		本	17	17	0	1	88.24%
	能	代 白	神	15	15	7	0	73.33%
	小計			177	179	20	6	58.72%
秋田	秋		田	97	97	4	2	89.00%
	秋	田	東	82	82	4	2	86.75%
	秋	Ħ	港	42	41	3	0	87.81%
	秋	田	北	50	52	2	1	72.55%
	秋	田	南	28	29	3	1	89.60%
	秋	田中	央	40	40	3	0	91.97%
	秋	田	西	19	18	3	0	100.00%
	小計			358	359	22	6	88.24%

_	_			_		会員			
分区	クラブ名					例会出席率			
	クラノ名				7月1日	月末	女性	40歳未満	例云山乕华
本荘·由利	本			荘	32	31	0	0	100.00%
	矢			島	5	5	0	0	70.00%
	象 潟			潟	8	7	0	0	71.00%
	本	· 荘			20	19	0	1	89.40%
	本	荘		南	4	4	0	0	100.00%
	小計				69	66	0	1	86.08%
	大			曲	48	48	4	2	87.82%
大	角			館	15	15	1	1	74.60%
曲	大	曲		南	12	14	2	0	100.00%
١.	大	曲	中	央	11	11	3	1	94.00%
仙	Ħ	沂	3	湖	17	17	1	0	0.00%
4 t	大	曲	仙	北	12	12	5	0	82.00%
	小計				115	117	16	4	73.07%
	湯			沢	62	62	1	2	57.60%
	横			手	61	61	4	0	87.00%
横手・湯沢	横	手	1	南	65	66	2	0	94.82%
	西	馬	音	内	14	15	0	5	0.00%
	湯	沢		南	17	17	0	1	50.98%
	稲			Ш	10	10	2	0	20.00%
	横	横 手		東	10	11	0	0	75.44%
	小計				239	242	9	8	55.12%
	合計	†41R	c		1,116	1,122	71	26	69.81%

[※] 能代南、田沢湖の例会出席率0.00%は休会のため

国際ロータリー第2540地区 2021-22ガバナー事務所

〒012−0845 E-mail: rid2540g21-22@aroma.ocn.ne.jp

秋田県湯沢市材木町1丁目1-57 U R L: https://rid2540akita.org/clubsite/6247.html/

TEL:0183-79-5088 執務時間:月~金曜日 10時~16時(土、日、祝日を除く)

FAX:0183 - 79 - 5089

